

別紙

I 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	「スパッシュランドしろいし」研修棟空調機器更新事業	白石市	5,940,000	4,932,000	

(注) 事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II 事業評価個表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称			
	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	「スパッシュランドしろいし」研修棟空調機器更新事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名 白石市					
交付金事業実施場所 スパッシュランドしろいし(白石市小原字西川久保地内)					
交付金事業の概要 研修棟の各部屋に設置してある石油ファンヒーター等の老朽化が進んでいることから、安全性などを考慮し、火災や一酸化炭素中毒の心配がないエアコンタイプに更新を行うもの。(19室に計26台のエアコンを設置。広間等には1室に2台設置)					
総事業費	5,940,000	交付金充当額		4,932,000円	
		うち文部科学省分		0円	
		うち経済産業省分		4,932,000円	
交付金事業の成果目標 「スパッシュランドしろいし」は、毎年、市内外から約50,000人が利用している。老若男女を問わず多くの方々に利用いただいているが、経年による老朽化が進む施設全体を、修繕を行いながら営業しているのが現状である。 合宿などで利用する研修棟の各部屋に暖房器具として設置してある石油ファンヒーターやエアコンについても老朽化が進んでおり、早急な更新が必要である。 そのため、本交付金を活用し、老朽化した当該設備(石油ファンヒーター29台、エアコン28台)の撤去と新たなエアコン26台を導入することで、市内外から利用する方々に安全・安心を提供し、同施設がこれまでと変わらずに利用され続けることが目標である。					
交付金事業の成果指標 ・研修棟空調機器の更新(19室に計26台のエアコンを設置。広間等には1室に2台設置) ・研修棟で石油ファンヒーターを使用しなくなることで、火災や一酸化炭素中毒のリスク減少により、合宿などでの利用者の安全性・利便性が向上すると見込んでいる。					
交付金事業の成果及び評価 本年度の利用者数は50,621人と、ほぼ横ばいとなったが、石油ファンヒーターを使用しなくなったことで、火災や一酸化炭素中毒のリスクが低減すると共に、利用者の安全性・利便性が向上することにより、安心して宿泊してもらえるようになるため、今後の利用者数の増加が期待できると考えている。					
交付金事業の契約の概要					
契約の目的		契約の方法等		契約の相手方	
研修棟空調機器更新		指名競争入札		有限会社東栄電設	
		計		5,940,000	
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無		無		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	
				該当なし	

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要欄は、契約件数が二つ以上ある場合は必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。